2014年（平成26年） 11月11日（火曜日） 夕刊 矢祭
（NO，11708） 先負（旧閏 9月19日）
夕刊矢祭新聞社 日刊（土曜・日曜・祝祭日休刊） 月額1，000円
矢祭町東舘字桃木町42－2 発行人 菊池正典 ☎46－3508 昭和57年12月6日第3種郵便物認可

夏休み家読マラソン表彰
十冊以上の園児小学生四十五人完走

もったいない図書館「家読まつり」

矢祭もったいない図書館「家読（うちどく）まつり」は、八日午前九時から開き町中央公民館で夏休み家読マラソン表彰式を行った。

祭りは、古張金一教育長あいさつ、夏休み家読マラソン完走者表彰に続き、和田昌造館長が「家読マラソン完走者、おめでとう！」と祝辞を述べた。

表彰は、十冊以上の家読を達成した園児、小学生四十五人を呼名し、代表して近藤榎音さん（東舘小六年）が白坂彩夏さんの状を受け取った。

代表者を発表、佐川粂雄山野井金沢家読会長の講評で閉会した。

その後は駐車場で紙飛行機を行い、自分で飛ばそう！」「科学は楽しい！」「紙飛行機が長い時間飛ぶか？」などを実験した。

また民俗資料室において「おはなし会」を開き、子どもサポーターが大型絵本「おばけパーティー」絵本「こぶとりじいさん」を読み聞かせ、大型スクリーンを使って第六回手づくり絵本コンクール入選した手づくり絵本「どんどんどんどん、どんどんどんどん」「口（まる）しかく）い姫」を読み聞かせた。

次に館内及び工作教室「からくろう」では、いろいろなビンにマスキングテープを使ってデコレーションをつくろう」をお知らせした。

◎夏休み家読マラソン、カード完走者（十冊以上読んだ人）▼上級こども園＝カードをビンにかけてオリジナルのタペストリーを作った。

学習発表会

劇、合唱、青少年の主張熱演
内川小で学習発表会

内川小学校（小川尚子校長）の学習発表会は、保護者ら家族、来賓を招いて八日午前九時から体育館において開き、この日のために練習してきた成果を発表した。

「チーム内川！」の最高の演技で笑顔の花を咲かせよう♪」のスローガンを掲げ、一・二年生はじめの言葉で開幕した。

劇は一・二年生が「ひみつの森のたんけん」、三・四年生が「ドラキュラ学校」、内川版わらしべ長者」を熱演し、全校合唱「気球に乗ってどこまでも」全員合唱「もみじ」は元気な歌を披露した。

青少年の主張は蓮見一成君が「ぼくの将来の夢」目指せ！世界一のサッカー選手」茂木菜々美さんが「感謝の気持ちを忘れずにふるった。

▼石井小学校＝佐川葵、白坂朱祢、金沢光輝（以上一年）金沢美希（三年）金沢玲那（五年）▼関岡小学校＝菊池詩乃（二年）、本多由羅、本田颯翔（以上三年）菊池竜矢、本多成舟（以上四年）本多悠夢（五年）。

▼東舘小学校＝坪真尋、鈴木悠仁、高信雅仁、本多涼介（以上一年）山田彩友美（以上四年）本多菜々美（二年）白坂彩夏（六年）▼下関河内小学校＝尾亦咲娃、寺島美咲（以上一年）高信裕亮（二年）金沢輝（三年）尾亦良心、保住優希（以上四年）高信亜侑美、金沢瀬奈（以上五年）

いしはらりょうた、おこしかや、きくちこたろう、きくちももか、こんどうかのん、さがわとうま、さとうともの、すずきさわ、すずきいちろう、すずきりんな、すずきりひと、たてやらかしまこころ、ふじたのぶはる、ほのみ、ふくろうみ、ちまな、ましこせいだい、まくらいこうだい、

菊花展入賞者

矢祭町文化祭行事の「菊花展」入賞者は次の通りだった。

≪一般の部≫

▼優賞＝原清勝（厚物）、▼金賞＝菊池常夫、塙繁子、鈴木三代子、原清勝、大森泰幸、原みつ子、星初枝、▼銀賞＝原みつ子、鈴木慶広、大森泰幸、黒羽和男、滑川益彦、菊池常夫、▼銅賞＝佐川文江、青砥初枝、片岡由子、篠田周平、菊池常夫、滑川益彦、

≪競技花の部≫

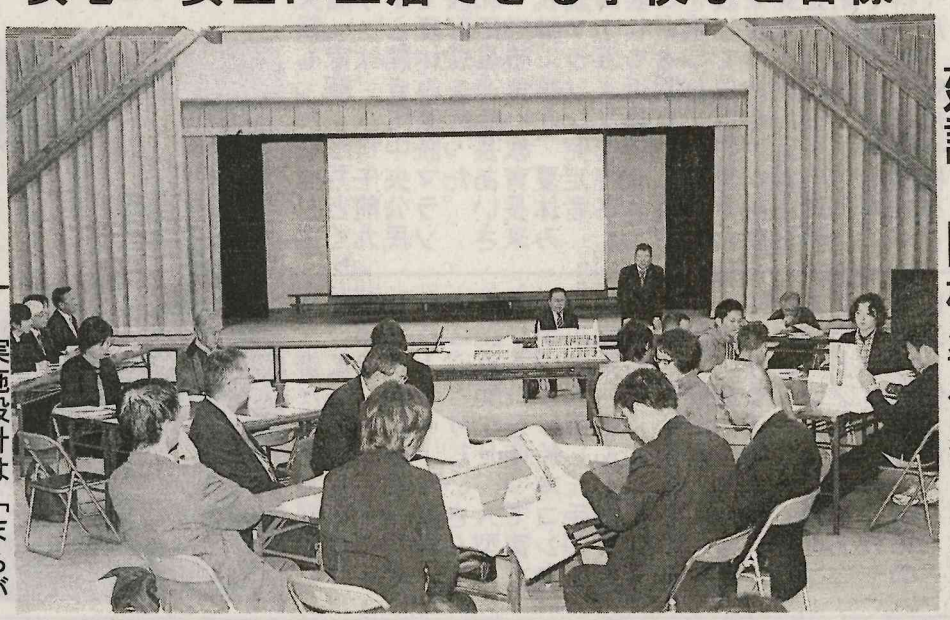
▼優賞＝片岡由子、篠田周平、▼準優賞＝原清勝、鈴木三代子、黒羽和男、佐川美子、大森泰幸。

▼平成二十七年度当初予算編成説明会は、あす午後一時三十分から役場第一会議室で開く。

午後休診のお知らせ
あす12日（水）の午後は
都合により休診と致します
内科・小児科・皮膚科
木村医院
戸塚 ☎46－3528

従業員募集
正社員 パート
勤務時間 AM9：00～5：30
（勤務時間相談に応じます）
＊その他 厚生年金 社会保険 その他加入
＊詳しくは、面接 お電話下さい。
富士精工（株）
大子町 TEL0295-72-1164

実施設計について協議
矢祭小学校建設、開校準備委員会
安心・安全に生活できる学校など目標



第八回矢祭町立矢祭小学校建設、開校準備委員会（佐川正一郎委員長）は、十一月十日（月）矢祭小学校体育館において開き、これまでの教育協議会長、知事専門委員、校長、教頭、各学校施設代表者らで構成する委員会。

佐川委員長は「子どもを育み、子どもたちがまちを創る」をテーマに、子どもたちが安心・安全に生活できる学校、学校づくりを目指し、①子どもが世界で活躍できる学校②日本・東館の歴史を引き継ぐ学校③町の子どもたちの夢を育む学校④地域と連携した学校⑤町内外の人たちが集い交流できる学校―の五つの目標を掲げ、実現に向けた施設設計の概要を説明した。

実施設計は「まちが子どもを育み、子どもたちがまちを創る」構想を実現するため、体育館の構造、プール等施設設備、各教室、学校全体にわたる施設計画について協議した。

委員からは「子どもたちが安心して学べる施設を望む」「校舎と体育館の位置関係を考慮してほしい」「学校づくりに地域の人たちの意見を反映してほしい」などの意見が出された。

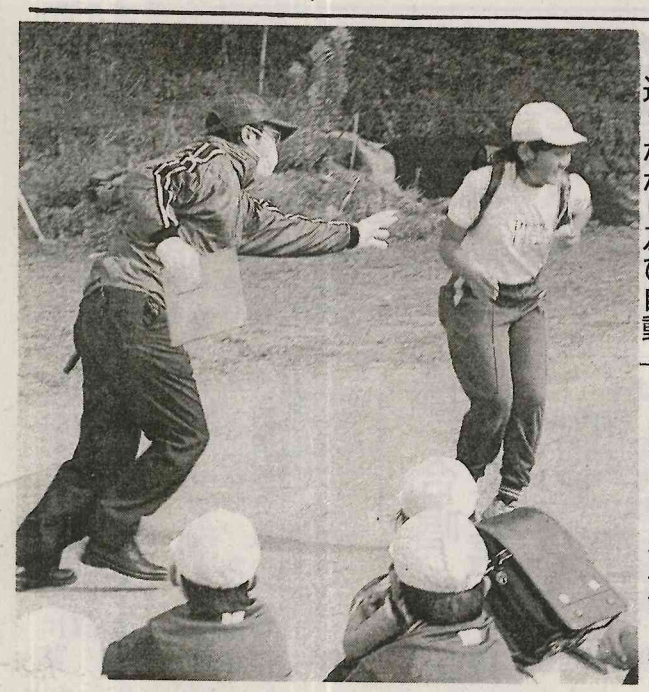
佐川委員長は「結集した英知と、実現に向けた熱意を持って、ご意見をいただき、ご協力をお願いしたい」と挨拶をした。

下関河内小で不審者声かけ防犯避難訓練

下関河内小学校（安田良一校長）では、第二回防犯避難訓練を実施し、下校時や日常生活の中で不審者から声をかけられても、冷静かつ迅速かつ的確な行動をとれるよう実演体験を通して危機意識を高めた。

緑川健介矢祭駐在所巡査部長と棚倉署員を講師に各学年代表がランドセルを背負い、不審者が声をかけてきた時の対応を訓練した。

自動車から家や道を聞かれるなどした場合、連れていかないよう不審者から距離をとり近づかないこと、防犯ブザーを鳴らすなどして助けを求めること、大声を出すなどして逃げることなどについて再確認した。



商工会プレミアム商品券は千セットを用意

矢祭町商工会のプレミアム商品券は、一万円で十一枚（一万一千円分）の十%プレミアム付きで限定千セット販売する。

一人上限五万円（五セット）までとしている。（※昨報で百セットと掲載しましたが千セットと訂正します）

販売は十九日から。

「介護正職員募集」

1．職　　種・介護正職員（介護未経験可、年令６５歳まで可）
2．募集人員・５名
3．勤務内容・８時間交替勤務（早番、日勤、遅番、夜勤）
・休日：シフト制による月９日～１０日
（年間１１５日）
4．雇用条件・社会保険、厚生年金、雇用保険加入、通勤手当支給、扶養手当支給、賞与年２回支給、定期昇給年１回
・有資格手当支給（介護ヘルパー、介護福祉士）
・介護職員処遇改善手当支給
・その他詳細は、当法人就業規則、給与規程による。
・介護経験者優遇
5．勤務地　・ユーハイム矢祭（東舘字柳町５２番地）
6．問い合わせ連絡先

ユーハイム矢祭　電話46-2510

シルバー人材センター
舘山ランド剪定作業

十一月十日（月）矢祭町シルバー人材センター（鈴木雄治理事長）は、シルバー人材センターの会員十人を対象に、舘山ランドの剪定作業を行った。

剪定つぼつじの環境整備を行うことで、普及啓発にいたった。

剪定作業は、社会的意義の周知、活動内容の理解及び全般的な技術の向上を図るため、植木の専門家を講師に迎えて実施した。

剪定つぼつじは、日本ツバキ協会の認定品種で、樹形が美しく、花の色が白色から紅色へと変化するのが特徴。

剪定作業は、伸びすぎた枝を切り落とし、樹形を整えるとともに、内部の枝を透かして風通しを良くし、病害虫の発生を防ぐ作業。

参加した会員は、脚立に上り、ハサミを使って丁寧に枝を切り落としていた。

NEW
HARRIER

親しみのある誠実なパートナー宣言

fup 福島トヨペット棚倉店
frank & true partner

東白川郡棚倉町大字流字豊先23-1
TEL 0247-33-9111　FAX 0247-33-8688

白玉の
歯にしみとほる秋の夜の
酒はしずかに
飲むべかりけり

伝統名酒
南郷
ひやおろし
生詰酒

（召し上がり方）
○常温　○日なた燗　○人肌燗
○ぬる燗　○上燗

税込小売価格　１．８Ｌ詰　２，３２０円
７２０ml詰　１，２１０円

合名会社　藤井酒造店